

【花うえで、心やすらぐまちづくり、合わせてすすめるひとづくり】



桃小生徒の花の苗の移植

主催：泉北ニュータウン学会

後援：堺市南区役所

日時：H22.7.15 5時限目

桃山台小学校の4年生の生徒が、6月に種をまき育ててくれた花の苗を梅美木多駅前（区役所側）の花壇に移植してくれました。



6月の種まき風景

花は、マリーゴールド、キンセンカで夏から秋にきれいな花を見せてくれることでしょう。

夏場は毎日の水遣りが欠かせません、公園協会さんだけにお任せは出来ないと地域の方が『花の見守り隊』のグループ作り水遣りをしてくれることになりました。

生徒たちも、ここは通学路ではないがここを通るときはペットボトルに水を入れてきて花に水をやったら良い、などと提案してくれていました。



苗の移植の仕方の説明を聞く生徒達

以後の水遣りは地域の『花の見守り隊』の方をお願いをしなくてはなりません。暑い中での作業で大変と思いますがよろしくお願ひします。出来るだけ交代で行って行きたいと考えますので、空き時間を提供していただける方を募っています。

参加者：4年生全員、父兄の方有志、地域の方6名、堺市公園協会、すまいるセンター



苗の配置を工夫する生徒と、それを見守る方々



お手伝いいただいた皆さんに御礼を言って、今日の苗の移植授業は無事終了。

終わり